

八幡山山系*山名・ピーク名一覧(歴史と土地に根差した地名は大切な文化財)

※ここでは鶴翼山(八幡山)を含む山塊を八幡山山系とよんでいます(2024年北之庄里山を守る会/北之庄町は3山域・2山頂部を町域に含みます)



公式・準公的山名	広義の八幡山(八幡山山系)		
	八幡山山系南西部(山域①)	八幡山山系北東部(山域②③)	
別名・地元 の呼称・愛称 ／備考	鶴翼山(八幡山) ※国土地理院地形図等	広義の岩崎山(岩崎山城跡～岩崎山)	
	トノ(殿)山 〔北之庄町〕	北之庄山 (通称) ※江戸幕府作成絵図(「北ノ庄村山」)	岩崎山 ※明治15年地積図(県立図書館蔵)
	船木山 〔船木町〕	八王子山 ハツ岩 〔北之庄町〕	向山 (むかはやま) 〔北之庄町・円山町・北津田町〕
	比牟禮山 (ひむれさん)/ 法華峰 (ほっけみね) ※※近江蒲生郡志	深谷山 (ふかたにやま) 〔南津田町〕	ユアサキ(岩崎)山 〔北之庄町〕
	※八幡山三角点の変遷: 現在の三角点は一段低い北の丸跡にありますが、八幡山の最高地点(頂上)は、本丸跡(瑞龍寺本堂付近)です。S36年以前は、本丸跡に三角点285.7mがありました。本丸跡への瑞龍寺移築後三角点は、二の丸跡284m、北の丸跡271.8m(現在)へと2度移設されました。	鶴尾山 (かくびざん) ※※近江蒲生郡志	ボンサン山 ※※沖島の漁師(湖上からの目印としての呼称)
大正9年旧図「八幡町」	昭和43年旧図「近江八幡」	現行地形図「近江八幡」	望西峰 (ぼうせいほう) ※※八幡山縦走コースの愛称(登山者に最も親しまれる呼称)
城跡	八幡山城跡	凸北之庄城(岩崎山城)跡	(狭義の岩崎山に「岩崎山城」はありません)
標高	最高峰▲271.8m(285.7m※本丸跡旧三角点)	第三峰▲254m	第二峰▲278m
全景(東側)	八幡山最高点※285.7△ ▲八幡山三角点271.8	たかとり高取 ▲北之庄山254	うちこし打越 ▲岩崎山278
土地区分	① 宮内町・船木町・南津田町・多賀町・北之庄町	② 南津田町・北之庄町	③ 南津田町・北之庄町・円山町・北津田町

〔町名〕は近江八幡市内における各呼称の主な使用地域(町内に各山域を含む) ※印は根拠とする文献等 参考文献:「北之庄城(深谷岩崎山城)の考察」他(廣田平治氏)、「北之庄城詳細測量調査報告書」(近江八幡市教委)、近江蒲生郡志、梅原新田地所実況図面、五街道分間延絵図・朝鮮人道見取絵図、1999年度日本都市計画学会学術論文集